

ランプシェードを作ろう

木材研究部門 木材改質研究領域

チーム長 石川 敦子

機能化研究室長 片岡 厚

用意するもの

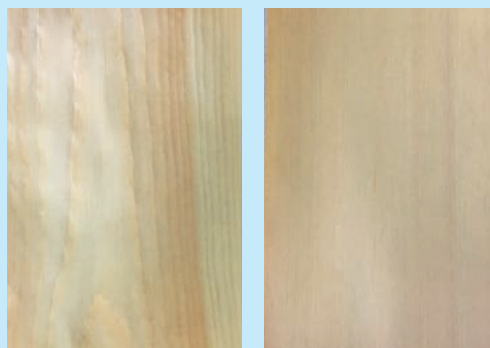
- 木の薄い板
(ツギ板という名前で売られていますが、食品を包むための経木を用いることもできます)
- 切るための道具 (はさみやカッターなど)
- 固定するための道具 (ステープラー、クリップなど)
- 色を付ける場合: 絵具や塗料、筆、刷毛など
- LEDキャンドルライト
(ろうそくや白熱電球などの発熱するものは危険なので絶対に使わないでください)



LEDキャンドルライト



薄く塗ると木の模様が透けて見える
※光が当たるとどう見えるか考えて塗ろう



木の薄い板

※木の種類によって、色、手触り、
香りなどが違うので観察してみよう



同じ形でも
塗り方によって
雰囲気が違う

切ったり曲げたりして色々な形を作ってみよう!
形が決まったらステープラーなどで固定しよう



←色を塗らない
場合はライト
の色が透けて
見えやすい



形によって木の模様の
見え方が違う

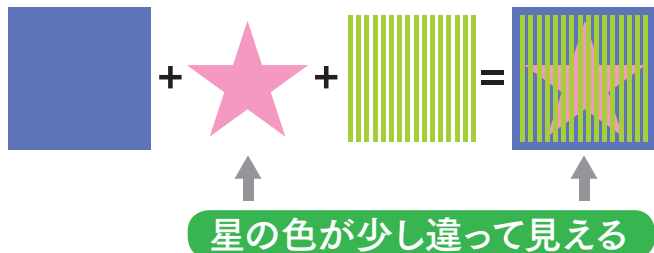
色を塗る時に考えよう！

【色を混ぜる】

絵具の青と黄色を混ぜると緑色になる。木の色（黄色っぽい色）に色々な色を塗って、色の変化を楽しもう。

【錯覚】

線と色、形の組み合わせによって見え方が違う。
工夫して塗ってみよう。



木の薄い板でランプシェードを作ると、
光がやわらいで見える。

どうして？

刺激の強い紫外線や青い色の
光を木が吸収しているから。

